

# 国産小麦供給体制整備緊急対策事業

【令和4年度一般予備費 2,475百万円】

## <対策のポイント>

国際的に穀物の供給懸念が生じ価格が高騰する中、輸入依存度が高い小麦の安定供給体制を緊急的に強化するため、生産面において**作付けの団地化、営農技術・機械の導入等を支援**するとともに、流通面において**一時保管等の安定供給体制の構築を支援**します。

## <政策目標> [平成30年度→令和12年度まで]

○ 小麦生産量の増加（76万トン→108万トン）

## <事業の内容>

## <事業イメージ>

### 1. 国産小麦産地生産性向上事業

1,233百万円

国産小麦等の安定供給体制を緊急的に強化するため、**作付けの団地化**や**営農技術・機械の導入等**と併せて**作付拡大**を支援することにより、水田における麦生産をソフト・ハードの両面から推進します。

### 1. 国産小麦産地生産性向上事業

作付けの団地化の推進

営農技術・機械の導入等の支援



団地化推進に向けた話し合い等の必要経費を支援

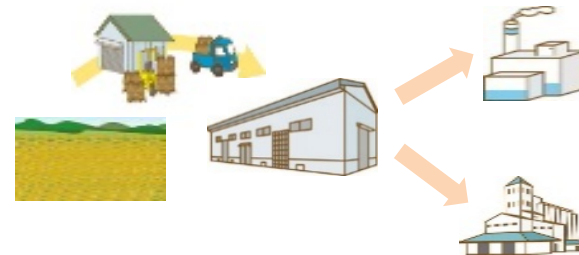
・ 営農技術の導入（最大15,000円/10a）  
・ 機械の導入（1/2以内）  
と併せて行う作付拡大を支援（10,000円/10a）

### 2. 国産小麦供給円滑化事業

1,241百万円

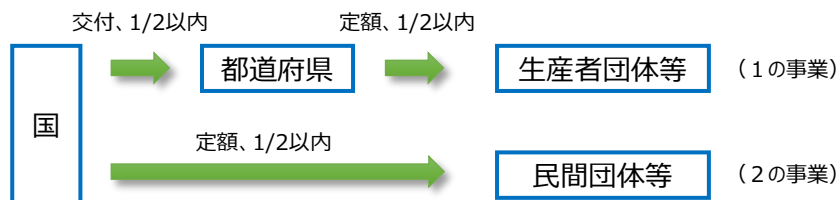
国産小麦等の供給を円滑化するため、実需者における国産小麦等の**一時保管等の支援**を通じた安定供給体制の構築を支援します。

### 2. 国産小麦供給円滑化事業



・ 実需者における国産小麦等の一時保管等の支援

## <事業の流れ>



【お問い合わせ先】 (1の事業) 農産局穀物課 (03-6744-2108)

(2の事業) 農産局貿易業務課 (03-6744-9531)